



令和4年
(2022年)

12月

第14回ふなばし市民活動フェアが開催されます!

開催期間：令和5年1月13日(金)から2月4日(土)

会場：市民活動サポートセンター（船橋駅前FACEビル5階）

きららホール(船橋駅前FACEビル6階)、市民文化ホール など

市民活動の日 ※事前申し込み制(先着500名)

コンサート、基調講演、市民と団体とのマッチングなど、市内の市民活動を満喫する企画が目白押し!

開催日 令和5年1月14日(土)13:00~18:10

会場 市民文化ホール

13:00	開会式
13:20	コンサート(船橋チェンバーアンサンブル)
13:50	コンサート(アンサンブル ラ・ソルシエール)
14:35	基調講演(講師:東京大学大学院教育学研究科教授 牧野 篤氏)
15:35	市民活動・ボランティアマッチング
16:50	コンサート(おひさまバンド)
17:15	コンサート(船橋芝六太鼓)
18:10	閉会式

企画と
参加団体の
詳細は
こちらから



パフォーマンス実演 ※事前申し込み不要

7団体による、演奏を楽しめます

開催日 令和5年1月13日(金)10:00~16:20

会場 市民文化ホール

演奏団体
ヒナヒナウクレレバンド プリズム 和ず ル・トレフル ゴスペル・マムズ NPO法人ふなばし地域ねこ活動 脱原発船橋(仮)

ブース出展&パフォーマンス実演 ※事前申し込み不要

31団体と交流できる場でもあり、13団体によるパフォーマンスは必見!

開催日 令和5年2月4日(土)10:20~16:00

会場 市民活動サポートセンター・きららホール・(船橋駅前FACEビル5・6階)

参加団体
ブース出展:全31団体 パフォーマンス実演:全13団体

実行委員長からのメッセージ

第14回ふなばし市民活動フェア実行委員長 谷合 哲行

“つながる~ひと×まち×しみんりょく”をテーマに、リアルとデジタルが融合した新しい形で、多くの方が市民活動に参加するきっかけを作り出したいと思っています。

1月14日(土)に市民文化ホールで開催を予定している特別企画「市民活動の日」は、実行委員会が独自に企画した初の試みです。市内の市民活動を一日にぎゅっと凝縮したような企画になっておりますので、多くの方にご参加いただき、興味・関心のある団体を見つけ、その活動に参加するきっかけを作り出していきたいと思っています。

当日は、市長からもご挨拶いただけるように準備を進めています。新型コロナウイルス感染症対策として、事前申し込み制となっておりますので、右のコードからお申込みください。

今年のフェアには過去最多の75 団体が参加しており、11月1日(火)からの図書館でのパネル展を皮切りに様々な企画がスタートしています。できるだけたくさんの方にフェアを通じて市内で活動する市民団体の活動を知り・体験し・参加していただければ幸いです。多くの市民団体が、長期間・複数の形態で皆さんの来場・参加をお待ちしています。

市民活動の日
申込はこちら



第7回ふなばし夏のボランティア体験を開催しました!

主に夏休み期間で市内の学生・生徒がボランティア活動を体験しました。今号ではその開催記録を紹介します。

ボランティア体験人数

293名

受入団体数

30団体



～参加者の声～

- 介護は一方通行ではなく、自分も相手も楽しんだり喜んだりすることができると思いました。(中1)
- 困っている人がいたらすぐに手を差し伸べられる人になりたいと思いました。(中3)
- この体験を他のボランティア活動で活かすことはもちろん、プライベートでも地域の環境が良くなることを自ら率先して行いたいと思いました。(中3)
- SDGsについて今よりもっと詳しく学ぶことで、自分も伝える側になりたいと思いました。(高3)
- 様々な年齢層の方々と関わる喜びを感じたので、今後も地域での活動に参加し、積極的に交流したいと思います(大学)

長太郎団地第2町会

取材日・ボランティア体験内容

10月15日(土)

町会主催の自主防災訓練の運営ボランティア

団体担当者より

4年ぶりの町会自主防災訓練開催で、町会役員と参加された町会員でまとまった自主訓練になりました。特にボランティアの生徒さん方の参加は年長者の気概を取り戻したり、世代間の交流が出来た貴重な体験でした。

災害が起きた時に頼りになる隣り近所でありたいと、若い世代の方々の協力を得て町会活動を継続していきます。

取材を終えて

50年の歴史とともに、会員の高齢化も進んでいる町会の防災訓練に、4名のフレッシュな中学生がボランティアとしてやってきました。

受付や写真撮影、起震車へのお年寄りの誘導などの役目を担いつつ、自らも起震車に乗ったり、会員と協力してリヤカー組み立てや担架での怪我人運びなどもやりました。

ボランティアの皆さんに感想を聞いたところ「高齢者のパワーを感じた」「防災について勉強になった」とのこと、貴重な体験ができたようです。最後は後片付けもしっかり手伝って終わりました。



プレーパーク船橋

取材日・ボランティア体験内容

9月11日（日） プレーパーク開催時の運営サポート
（荷物の運び出し、遊び道具の配置、開催中の受付、子どもたちの遊びの見守り、遊び道具の片付けと撤収）

団体担当者より

『学生さんたちが小さな子どもたちと遊ぶ姿を見て、遊びを通し、さまざまな世代、さまざまな地域の子子どもたちが緩やかにつながり合うことができるのだなと改めて感じました。

また、夢中になって遊びこむ経験は、これから先、さまざまなことにチャレンジしていく学生たちにとって意欲的に物事に挑戦できる力となるのではないかなと思いました。

取材を終えて

長津川親水公園で開催された活動の様子を見てきました。野外の遊び場で誰でも冒険的に遊べるイベントです。この日のボランティアは11名（中学生10名、高校生1名）で大学生の応援ボランティアも2名、新たに別の場所でプレーパークを始めようと考えている現役大学生及び同大学の卒業生の方3名も駆けつけて体制は万全でした。ボランティアは友達同士で誘い合ってきた子もいました。

様々な遊び、段ボール遊び、石鹸作り、木の下での手製ブランコ、大型シャボン玉、道路へ落書き等々ボランティアも一緒になって遊んでいました。

担当者によると、“小さな子供たちと遊ぶことが一番大切な事。‘いい言葉だ’と思います。”



おどろばやし 行々林せせらぎの森

取材日・ボランティア体験内容

9月4日（日） 鈴身町の里山での活動体験
（稲刈り作業、森林整備体験、夏野菜収穫体験など）

団体担当者より

『若いボランティアの皆さんにとっては、稲刈り（手狩り）は、ハードな作業でした。一緒に汗をかいて、ふれあい、語り合うことを通じて、受け入れ側としては、里山保全活動を続けて行くことの意義（大切さ）を再確認することが出来ました。ありがとうございます。』

取材を終えて

ボランティア参加者は5名（中学生2名、高校生3名）でした。午前中は稲刈り、午後は約400年維持されている里山の森林を散策し、整備や手入れの必要性やそこに生息する貴重な植物について学びました。60余年前のふる里を思い出し、貴重な体験となりました。

参加したボランティアの皆さんは、屋外活動や農業体験に興味があって参加した方が多かったようです。全員稲刈りは初体験でしたが、皆さんとても真面目に作業に取り組んでいたのが印象的でした。

受入に際して、団体は安全面への配慮しつつプログラムを編成するとともに、参加者への積極的な声掛けや指導などの工夫が見られました。ボランティア参加者にとって充実した一日になったように思います。




船橋市市民協働課の事業担当者より

ボランティアの受け入れにご協力いただいた団体の皆様に感謝を申し上げます。参加者からのレポートを見ると、体験を通じてそれぞれが多くの学びを得たことが伝わり、担当としても大変嬉しく思います。令和5年度開催に向けては、令和5年3月頃に受入団体の募集を予定しておりますので、次回もご協力よろしくお願いします。

市民活動に関するなんでも相談窓口

団体の立ち上げや広報活動など、市民活動に関する困りごとをお気軽に相談してみませんか。

日時	令和4年 12月20日(火) 令和5年 1月5日(木)、1月17日(火) 2月2日(木)、2月21日(火) 3月2日(木)、3月20日(月) いずれも午後 各回50分	
申込	1週間前までに上のコードから予約または市民協働課 (047-436-3201) にご連絡ください。	

※市民活動サポートセンターの窓口でもお気軽にご相談ください。



相談してニャ



こんな相談対応をしました！(令和4年9月分)

普段の取組みやイベントを周知する方法について

－その1－ 市の後援申請

市が名義提供し、事業の社会的信頼性が増すように支援する方法です。

※申請者からの申し出があり、市がその必要性があると判断する場合に限りです。

－その2－ ミニコミ誌への掲載依頼

ミニコミ誌へ掲載してもらい、活動を宣伝する方法です ※掲載事業者に要相談

MEMO

講演会を開催します

～なかまとできる：市民活動の土台～

雰囲気の良いグループの人間関係はどのようになっているのでしょうか。参加者の皆さんと対話しながら考えていきたいと思えます。

日時：1月22日(日) 14:00～16:00

※13:30～17:00はセンターを臨時休館とさせていただきます。

会場：市民活動サポートセンター (フェイスビル5階)

講師：早稲田大学教授 向後 千春氏

定員：32名(先着順)

申込期間：12月12日(月)～1月10日(火)

申込方法：電子申請システム(右コード)から申し込みまたは市民協働課に電話で申し込み



ふなばし市民力発見サイトが 11月9日にリニューアルしました



「初めてのプレゼンテーション講座」 を開催しました！

斉藤正和氏、海老田慶周氏のお二人を講師に迎え、2日間にわたり10団体を対象に実施しました。

1日目の講義を踏まえて参加団体が作成した資料を使って、2日目で各団体がプレゼンテーションを実践しました。講師のお二人からは、各団体に対して今後に関わる講評を頂きました。当日の様子は、市のyoutubeにて限定公開予定です。



いよいよ第14回ふなばし市民活動フェアが迫ってきました。

前々年の中止、昨年のコロナ禍の制約の中での開催に比べて、参加団体も大幅に増えてコロナ禍以前に戻る盛況が予想されます。殊に、市民文化ホールを使用する「市民活動の日」など大掛かりな仕掛けもあります。

広報部会もメンバーを一新し、外へ向かい、積極的に取材活動を開始しました。

ウクライナ戦争など国際的にも国内的にも諸物価高騰など多事多難ですが粛々と広報活動を進めてまいります。(M・N)

編集・発行：船橋市市民活動サポートセンター運営協議会

【市民活動サポートセンター】

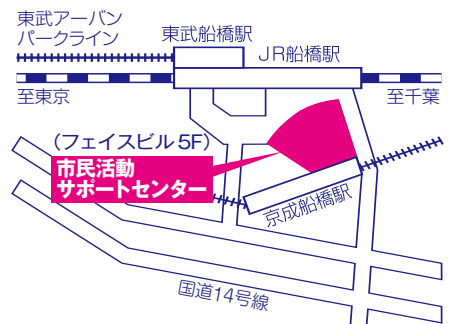
〒273-0005 船橋市本町1-3-1 フェイスビル5階
TEL (FAX) : 047-423-3483 (3436)

開館：月～土曜日 午前9時～午後9時、日曜日・祝休日 午前9時～午後5時
休館：12月29日～翌年1月3日(休館日その他、臨時に定める場合があります)

【事務局】

船橋市 市民協働課 TEL : 047-436-3201 FAX : 047-436-2299

センターに関する最新情報はこちら(ふなばし市民力発見サイトにリンク)



《市民活動サポートセンター》や、《しみんりょく》についてのご意見をお待ちしております。